



プラスチックの衣装ケースに入れたまま
屋根裏の片隅に仕舞い込んでいた母の留袖。
亡くなってから20年がたっていました。

御朱印帳工房オフィスMARUNOさんから
「好きな生地で御朱印帳を作れるよ」と言われ
あの留袖を使ってもらおう、と思いました。

着物の似合う母でした。
華やかで、凛とした立ち姿。
「母のような大人になりたい」
幼心に、そう思っていました。

御朱印帳になった留袖は
背筋を伸ばしたような佇まい。

「お母さん・・・」

これから一緒に
お寺や神社へ
お参りに行こうね。



形見の着物で
御朱印帳

懐

しのぶ

S
H
I
N
O
B
U

株式会社 文化時報社

大正12年の創刊以来、伝統ある寺社を取材し、
宗教専門紙『文化時報』を週に2回発行。

〒600-8243 京都市下京区南夷町 170
TEL 075-371-0159 FAX 075-371-5803
メール info@bunkajih.co.jp
公式サイト <https://bunkajih.co.jp/>



懐～SHINOBU～監修
終活カウンセラー 藤井奈緒

懐に入れて寺社を巡れば
懐かしいあの人の
思い出がよみがえる



大切な方がまとっていたお着物から
この世にただ一点の御朱印帳を
心を込めて奉製いたします。



箔押し桐箱入り



御朱印の旅へ



撮影協力 律宗大本山 壬生寺



撮影協力 黄檗宗大本山 萬福寺

大好きなあのひと

生まれ変わって



お預かりしたお着物は、御朱印帳工房で全体の状態を確認させていただいた後、提携する就労継続支援B型事業所ブラウンハウスでお着物をほどいて反物の状態にして洗い、乾かしてアイロンで整えます。

工房に戻りましたお着物は、職人が最も適した箇所を裁断し表紙にします。本文紙は越前和紙の鳥の子を使用し、御朱印帳に生まれ変わります。

ご依頼者様の想いを受け、丁寧に仕上げてまいります。

しのぶ

懐 ~SHINOBU~ のご依頼は

電話 075-371-0159

受付:午前10時から午後6時(土日祝除く)

メール info@bunkajihoh.co.jp

電話またはメールで 文化時報社 まで

申込書兼同意書、振込先、着物の送り方説明書をお送りします。また御朱印帳工房オフィスMARUNOよりお着物についてヒアリングさせていただきます。

お代金、そしてお着物と申込書兼同意書が到着し次第製作に着手いたします。製作期間 3~5週間 (お代金の振込手数料とお着物の御朱印帳工房への送料はご依頼者様ご負担)

出来上がりましたらご連絡の上、御朱印帳を発送いたします。

お仕立て料 御朱印帳は縦18cm×横12cmの特大サイズ
箔押し桐箱入り 御朱印帳 22,000円(送料込)
〃 同にお着物で2冊目以降 16,500円(送料込)

残り布につきましては
①返送
②ブラウンハウスに寄付
よりお選びいただけます。

② ご寄付の場合は、
ブラウンハウス製作の
御朱印帳袋を無料で
お付けいたします。



ご寄付くださいました布地は、障がい者が働くための支援に役立てられます。ブラウンハウスの工房でかばんや小物にリメイクし、併設ショップで一般の方や観光客に販売させていただいております。

